

First published by
Crown Publishers
New York, USA

Hodder and Stoughton
London, UK

Hodder and Stoughton
Sidney, Australia

Carlsen Verlag,
Hamburg, Germany

Flammarion
Paris, France

Hyronsha,
Tokyo, Japan

Editdorial Joventut
Barcelona, Spain

copyright
Hans Wilhelm

ぼくたちまた なかよしさ!

ハンス・ウィルヘルム えとぶん
久山 太市 やく



評論社

Press FORWARD button for next page

LET'S BE FRIENDS AGAIN!

by Hans Wilhelm

Copyright © 1986 by Hans Wilhelm
Japanese translation rights arranged with
Crown Publishers, Inc., New York through
Japan UNI Agency Inc., Tokyo.



いもうとと、ぼくのことを、はなします。



たいていは、なかよしです。
でも…ときどき、いもうとったら
いやになっちゃうんだ。とくに
ふたりきりで、るすばんなんか
してるとね。



ねるまえに、おはなしをしてやるときは
おとなしく、きいているんだけど。





ときどき、わけっこを
するのなんか、こんりんざい
やめてやろうかと、おもう。

でも、かいぞくごっこを
やらせれば、たいした
もんなんだ!



ある日^ひいもうとは、とんでもないことを、しでかした。





いもうとのやつ、ぼくが知っているカメに

うんどうが、ひつようだなんて、かんがえて、

いけに、はなしちゃったんだ!



いもうとが、なにをしたかを、しって、ぼくは
しんそこ、いかりくるった。たったいま、ここで
いもうとを、ぶつとばしてやろうかと、おもった。



でも、パパやママは、ぼくのいけんにはんたいで、ぼくたちは、すぐにひきはなされた。



いもうとは、ごめんなさいって、いった。
あやまったぐらいじゃ、すまないぞ！
ぼくは、すっごく、おこってんだから。

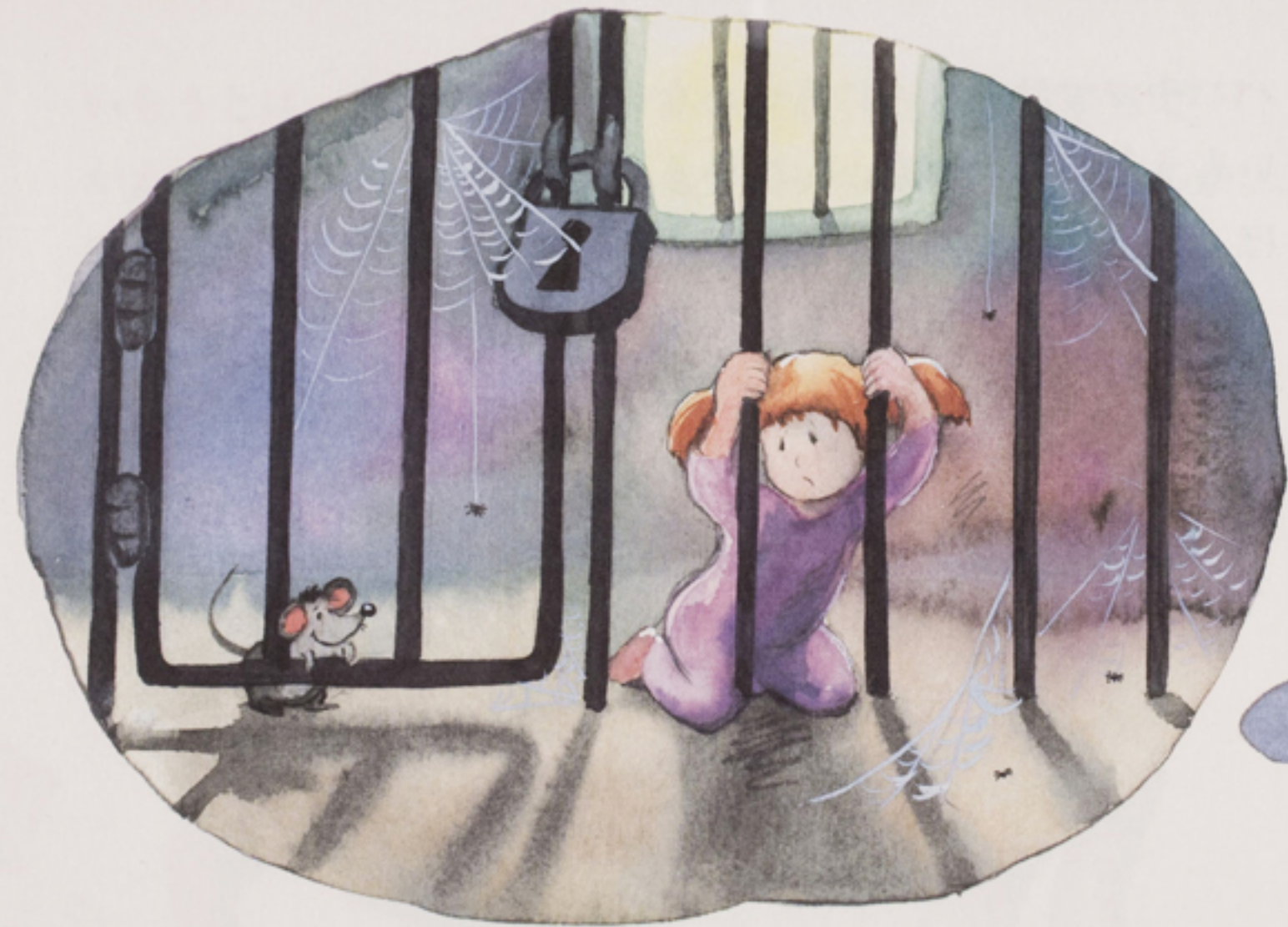


いもうとは、おこずかいで、あたらしいカメを、かって
かえすって、いった。あたらしいカメなんか、いるもんか。
ぼくは、ぼくのカメを、かえしてほしいんだ!

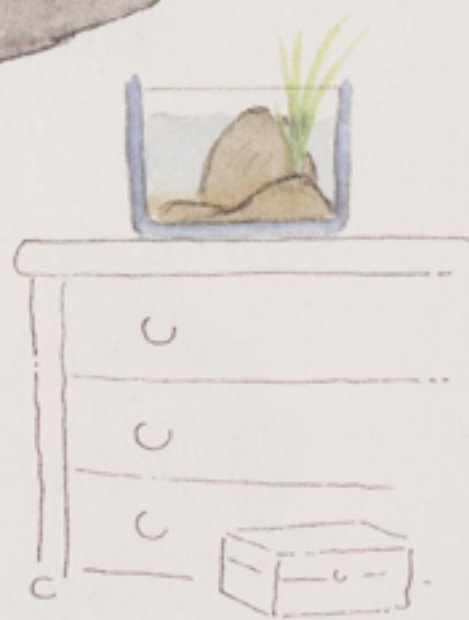


パパやママは、なんにもいわない。ふたりとも
いもうとのみかたを、しているみたいだ。
ぼくは、じぶんのへやに、ひきあげて
ドアを、^{ちから}力まかせに、しめてやった。





ぼくは、いもうとをこらしめる、いろんなほうほうを、かんがえた。





ねむろうとしても



ねむれない。

なんだか、びょうきに、なったみたいだ。
ねつが、あるにきまつてる！





ぼくが、びょうきで、ベッドから、おきあがれないのに
いもうとのやつ、にわで、うたったり、おどったり
してるんだ。たのしくって、しょうがないみたいに。

ぼくひとり、ぐあいわるがって、いもうとは、てんでへいき。
気にもしていない。ぼくのカメが、いなくなったんだぞ！
どうして、そんなかたんに、わすれられるんだ。
ぼくは、おこった、おこった、おこったぞ！





ぼくは、ワーワーわめきながら
なんかいも、なんかいも、まくらを
ぶったたいた・・・

そしたら、なんだか
すっとしちゃった。



とうとう、どうしたらいいか、ひらめいた。





ぼくは、おきあがって、くつをはいた。

そとに出ると、いもうとが、^{いぬ}犬にえさを
やろうとしていた。



ぼくは、いもうとに「てつだってあげよう」といった。
いもうとは、にっこりした。





「ところでさ」しばらくして、ぼくは「カメのことだけどもういいよ。ぼく、もう、おこっていないよ」
「それ、なかなかおりしてくれるってこと？」と、いもうと。
「うん、ぼくたち、また、なかよしさ」あんまりかんたんに
いえたので、ぼくは、すっかり、おどろいた。そして
いもうとに「いっしょに、ペットショップに行く？」
「あたらしいカメを、かうの？」
「ううん、ちがうよ」ぼくは、にっこりした。

